e-Learning

# **主任研修 事前聴講**　振返り・評価シート（科目別）

６月24日（火）に提出して頂きます。

講義動画視聴終了日 年 月 日

私は本講義動画を視聴いたしました。 氏名： 印

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 科目名 | 【講義１－１】(テキストページ ４ )  障害福祉の動向 | 講師名 | 大平 眞太郎 |

本シートは、初任者研修で習得すべきことがらについて、研修の受講前後の自らの理解度を可視的に捉えるものです。視聴後は期限までに必要事項を記入し、事務局へ提出してください。

［事前評価］① 本研修で自らが特に重点的に学ぶべき点を意識して研修に臨む。

［事後評価］① 受講後の学習効果を確認する（身についた、理解した自己評価と相違があった等）。

② 今後の実践や演習など、学びに向けた指針を確認する。

* 以下の獲得目標毎の自己評価を 10 段階で評定し、記入する。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 獲得目標 | 自己評価 | | **気づきや理解した点等**  **（必ず記載）** |
| 聴講前  記入 | 聴講後  記入 |
| １－①障害者総合支援法及び児童福祉法等の改正等の状況について説明できる。 |  |  |  |
| １－② 障害者福祉施策に関する最新の動向について説明することができる。 |  |  |  |
| １－③ 関連施策（重層的支援体制整備事業、障害者虐待防止、日常生活自立支援事業、成年後見制度） について説明することができ  る。 |  |  |  |
| ２ 最新の知識の獲得に加え、日常的に最新の情報を得られる様にする姿勢の重要性を確認し、研修における自らの知識の再構築  (概念化)を行うことができる。 |  |  |  |

10 ９ ８ ７ ６ ５ ４ ３ ２ １

←理解度が高い 理解度が低い →

e-Learning

# **主任研修 事前聴講**振返り・評価シート（科目別）

講義動画視聴終了日 年 月 日

私は本講義動画を視聴いたしました。 氏名： 印

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 科目名 | 【講義１－２】  (テキストページ P30〜)  主任相談支援専門員の役割と視点 | 講師名 | 冨岡　貴生 |

本シートは、主任相談支援専門員養成研修で習得すべきことがらについて、研修の受講前後の自らの理解度を可視的に捉えるものです。視聴後は期限までに必要事項を記入し、事務局へ提出してください。

［事前評価］① 本研修で自らが特に重点的に学ぶべき点を意識して研修に臨む。

［事後評価］① 受講後の学習効果を確認する（身についた、理解した自己評価と相違があった等）

② 今後の実践や演習など、学びに向けた指針を確認する。

* 以下の獲得目標毎の自己評価を 10 段階で評定し、記入する。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 獲得目標 | 自己評価 | | **気づきや理解した点等**  **（必ず記載）** |
| 聴講前  記入 | 聴講後  記入 |
| ① 主任相談支援専門員の役割と責務について説明できる。 |  |  |  |
| ② 主任相談支援専門員に求められている事業所の運営管理を理解することの必要性について説明できる |  |  |  |
| ③主任相談支援専門員に求められている人材育成の必要性について説明できる。 |  |  |  |
| ④主任相談支援専門員に求められている地域づくりの必要性について説明できる。 |  |  |  |

10 ９ ８ ７ ６ ５ ４ ３ ２ １

←理解度が高い 理解度が低い →

e-Learning

# **主任研修 事前聴講**振返り・評価シート（科目別）

講義動画視聴終了日 年 月 日

私は本講義動画を視聴いたしました。 氏名： 印

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 科目名 | 【講義 2-1・2-2・2-3・2-4】 (テキストページ P52〜)  相談支援事業所における運営管理 | 講師名 | 野崎　陽弘  長谷川　さとみ |

本シートは、初任者研修で習得すべきことがらについて、研修の受講前後の自らの理解度を可視的に捉えるものです。視聴後は期限までに必要事項を記入し、事務局へ提出してください。

［事前評価］① 本研修で自らが特に重点的に学ぶべき点を意識して研修に臨む。

［事後評価］① 受講後の学習効果を確認する（身についた、理解した自己評価と相違があった等）

② 今後の実践や演習など、学びに向けた指針を確認する。

* 以下の獲得目標毎の自己評価を 10 段階で評定し、記入する。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 獲得目標 | 自己評価 | | **気づきや理解した点等**  **（必ず記載）** |
| 聴講前  記入 | 聴講後  記入 |
| ① 運営・経営管理において、支援業務との関係性や必要性について説明することができる。 |  |  |  |
| ② 指定特定相談支援事業所に必要な経営の視点や手法について理解し、説明することできる。 |  |  |  |
| ③ 計画的な人材育成の必要性や職員のマネジメントについて理解し、説明することできる。 |  |  |  |
| ④ 利用者中心の福祉サービス提供のた め、組織で行うリスクマネジメントの必要性について説明することができ  る。 |  |  |  |
| ⑤ 災害時への対応の必要性について説明することができる。 |  |  |  |

10 ９ ８ ７ ６ ５ ４ ３ ２ １

←理解度が高い 理解度が低い →

# **主任研修 事前聴講**振返り・評価シート（科目別）

講義動画視聴終了日 年 月 日

私は本講義動画を視聴いたしました。 氏名： 印

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 科目名 | 【講義】３－１人材育成の意義と必要性（テキストページ P86〜） | 講師名 | 小沢　温 |

本シートは、主任相談専門員養成研修腕で習得すべきことがらについて、研修の受講前後の自ら理解度を

可視的に捉えるものです。

［事前評価］①本研修で自らが特に重点的に学ぶべき点を意識して研修に臨む。

［事後評価］①受講後の学習効果を確認する。(身についた、自己評価と相違があった等)。

②今後の実践や学びに向けた指針を確認する。

○以下の獲得目標毎の自己評価を 10 段階で評定し、記入する。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 獲得目標 | | 自己評価 | | **気づき等**  **（必ず記載）** |
| 聴講前  記入 | 聴講後  記入 |
| 1. 相談支援専門員に必要な能力並びにそれを段階的に獲得及び高めていくための人材育成の必要性について説明することができる。 | |  |  |  |
|  | ① 相談支援の目的を再確認し、その目的達  成(業務遂行)のために必要な力とは何かを説明できる。 |  |  |  |
| ② なぜ、教育や学習(学び)の理論について､社会福祉の実践者が学ぶ必要があるかに  ついて説明することができる。 |  |  |  |
| ③ 相談支援専門員の人材育成体系とその留意点について説明することができる。 |  |  |  |
| ④ 相談支援における人材育成に携わる者として必要な学びの基礎理論とその概要に  ついて説明することができる。 |  |  |  |
| 1. 事業所内や地域における効果的な実地教育のあり方について説明することができる。 | |  |  |  |
|  | ① 主任相談支援専門員として具体的に行う人材育成に関する業務について説明することができる。 |  |  |  |
| ② 相談支援専門員の人材育成にあたって は、体制整備と連動性が必要であることについて説明することができる。 |  |  |  |

10 ９ ８ ７ ６ ５ ４ ３ ２ １

←理解度が高い 理解度が低い→